

モビプレップ配合内用剤

【この薬は？】

販売名	モビプレップ配合内用剤 MOVIPREP
一般名	塩化ナトリウム (Sodium chloride)、塩化カリウム (Potassium chloride)、無水硫酸ナトリウム (Anhydrous sodium sulfate)、マクロゴール 4000 (Macrogol 4000)、アスコルビン酸 (Ascorbic acid)、L-アスコルビン酸ナトリウム (Sodium L-ascorbate)
含有量 (1袋中)	塩化ナトリウム 5.382g、塩化カリウム 2.03g、無水硫酸ナトリウム 15.0g、マクロゴール 4000 200.0g、アスコルビン酸 9.4g、L-アスコルビン酸ナトリウム 11.8g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、経口腸管洗浄剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、水に溶かして飲むことで、腸管内容物を排泄させ大腸内視鏡検査をしやすいします。
- ・次の目的で処方されます。
大腸内視鏡検査、大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除
- ・この薬は、指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬の使用により、腸の中の圧力が上昇し、腸管穿孔（ちょうかんせんこう：腸に穴があく）を起こすことがあるため、排便や腹痛などの状況を確認しながら慎重に使用します。腹痛などの症状があらわれた場合には飲むのをやめ、ただちに医師に連絡してください。【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。
- ショック（めまい、頭痛、立ちくらみ）またはアナフィラキシー（眼と口唇のまわりのはれ、じんましん、息苦しい、からだがだるい、ほてり、意識の低下、ふらつき、顔が青ざめる、寒気）などの副作用があらわれることがあります。自宅で飲む場合は、副作用があらわれたときの対応について、十分に理解できるまで説明を受けてください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・胃腸管閉塞症（胃や腸が詰まった状態）および腸閉塞（腸が詰まった状態）の疑いがある人
 - ・腸管穿孔（腸に穴があいた状態）のある人
 - ・胃排出不全
 - ・中毒性巨大結腸症（腸が異常に大きくなった状態）の人
 - ・過去にモビプレップ配合内用剤に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）がある人やがんこな便秘の人
 - ・腸管憩室（腸に袋状のくぼみができた状態）のある人
 - ・過去に腹部の手術を行った人
 - ・高齢の人
 - ・グルコース-6-リン酸脱水素酵素が欠損している人
 - ・水などを誤って気道内に吸い込みやすい人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・狭心症、陳旧性心筋梗塞の人
 - ・脱水の可能性のある人
 - ・現在、重い腸炎のある人
 - ・腎臓に影響をおよぼす薬（利尿剤や血圧を下げる薬、非ステロイド性抗炎症薬など）を飲んでいる人
 - ・過去にけいれん発作を起こしたことがある人、けいれん発作の可能性のある人（三環系抗うつ薬などを使用している人、アルコールやベンゾジアゼピンの禁断症状のある人、過去に低ナトリウム血症になったことがある人）
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- 他の薬を使用している場合は、その薬の使用時間について医師または薬剤師に相談してください。

- 糖尿病用薬を使用している人は大腸検査前日にこの薬を飲むことはなく、検査当日に飲みます。また、糖尿病用薬は、検査終了後の初めての食事後に使用します。
- 日常の排便状況を確認し、この薬を飲む前日あるいは飲む前にも通常程度の排便があったことを確認したのちに飲み始めてください。排便がない場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- 自宅で飲む場合は、副作用があらわれたときに対応が困難な場合があるので、一人では飲まないでください。
- 妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲む予定であることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の使い方は？】

この薬1袋に水を入れて仕切りを開けてから水をたし、約2リットルにして飲みます。詳しくは、巻末の服用前の準備を参照してください。

●使用量および回数

飲む量および飲む日時は、医師が決めます。

【大腸内視鏡検査のために飲む場合】

検査当日の朝は絶食します。水分はとつてもかまいません。

検査開始予定時間の約3時間以上前からこの溶液を飲み始めます。

【大腸手術のために飲む場合】


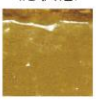
手術前日に、昼食後は水分以外をとらず、昼食後約3時間以上経過したのちにこの溶液を飲み始めます。

【飲むときの注意点】

- ・ 水以外のお茶などで溶かさないうでください。また砂糖などを加えないでください。
- ・ この薬をコップ1杯（約180cc）に入れて飲んでください。
飲み始めの2～3杯はコップ1杯分を15分以上かけてゆっくり飲んでください。その後は、1杯を10分かけて飲んでください。
- ・ 高齢の人は1杯を約15分かけて飲んでください。
- ・ 飲んでいる時は、症状（気分が悪い、吐き気、嘔吐（おうと）、腹痛、顔が青ざめる、めまい、寒気、じんましん、息苦しい、顔がむくむ）がないことを確かめ、症状があれば、ただちに飲むのをやめ、医師に連絡してください。また、飲み終わったのちにこのような症状があらわれた場合も、ただちに医師に連絡してください。
- ・ 約1リットルを飲んでも排便がない場合は、腹痛、吐き気、嘔吐のないことをかならず確認したうえで飲み続けてください。
- ・ この薬を飲んでいいる時に喉がかわいた場合、がまんせず水またはお茶を飲んでください。
- ・ 2リットルを飲んでも排便がない場合は、ただちに受診してください。
- ・ この薬を飲む時は、下記のチェックリストで症状や排便状況を確認してください。

モビプレップ配合内用剤




チェックリスト

最初の1リットル						
モビプレップ 		便の状態があてはまるものに○を書いてください				
		排便なし	固形状態 	泥状態 	カスがある 	透明 
杯数	飲み始めた時間					
1	時 分					
2	時 分					
3	時 分					
4	時 分					
5	時 分					
6	時 分					

合計1リットル

OK!

↓「モビプレップ」服用量の半分の「水またはお茶」を必ず飲んでください。

水またはお茶						
水またはお茶 		便の状態があてはまるものに○を書いてください				
		排便なし	固形状態 	泥状態 	カスがある 	透明 
杯数	飲み始めた時間					
7	時 分					
8	時 分					
9	時 分					

合計500cc

OK!

残りの1リットル						
モビプレップ 		便の状態があてはまるものに○を書いてください				
		排便なし	固形状態 	泥状態 	カスがある 	透明 
杯数	飲み始めた時間					
1	時 分					
2	時 分					
3	時 分					
4	時 分					
5	時 分					
6	時 分					

OK!

↓「モビプレップ」服用量の半分の「水またはお茶」を必ず飲んでください。

水またはお茶						
水またはお茶 		便の状態があてはまるものに○を書いてください				
		排便なし	固形状態 	泥状態 	カスがある 	透明 
杯数	飲み始めた時間					
7	時 分					
8	時 分					
9	時 分					

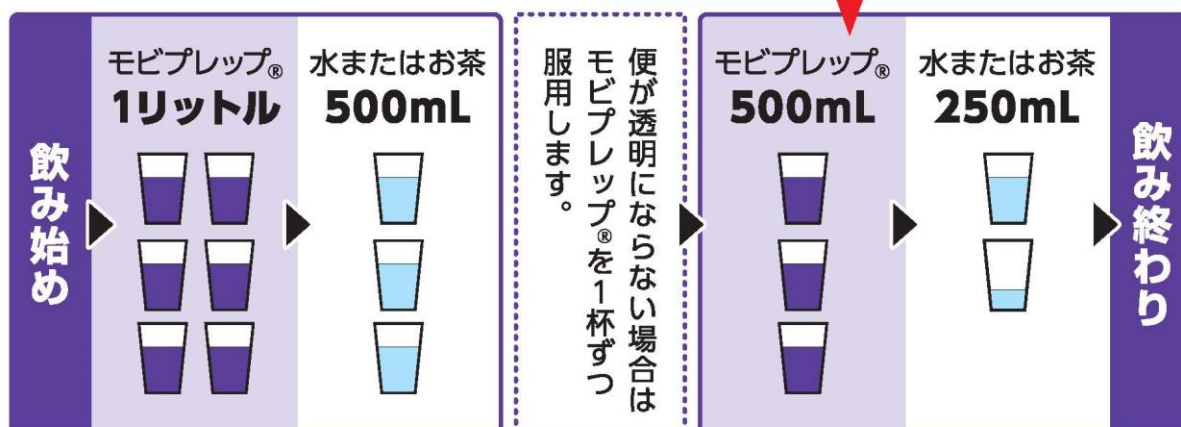
OK!

- ・ 次の症状があらわれた場合には、がまんせずに直ちに服用を中止し、医師、薬剤師、看護師に連絡してください。服用後に症状があらわれた場合にも、同様にご連絡ください。
- ・ 気分がわるい ・ 吐き気がする ・ 吐いた ・ お腹が痛い ・ 顔が青ざめる
- ・ めまいがする ・ 寒気がする ・ 顔がむくむ ・ 息苦しい ・ じんましんが出る

服用例 (モビプレップ® 1.5リットル服用した時点で、排泄液が透明になった場合)

1杯 (約180mL) / 10~15分かけて服用。

便がほぼ透明な水様便になったら服薬終了。



●どのように飲むか？

●使用量および回数参照してください。

●飲み忘れた場合の対応

指定された時間に飲み忘れた場合は、医師に相談してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ 腸管穿孔、腸閉塞、虚血性大腸炎およびマロリー・ワイス症候群を起こすことがあります。約1リットルを飲んで排便がない場合は、腹痛、吐き気、嘔吐（おうと）のないことをかならず確認したうえで飲み続けてください。この薬を飲んで排便があった後も腹痛、嘔吐が続く場合はただちに医師に連絡してください。
- ・ 消化器症状（腹痛、吐き気、嘔吐）、ショック（めまい）またはアナフィラキシー（じんましん、息苦しい、顔が青ざめる、寒気）などの副作用があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には、飲むのをやめ、ただちに医師に連絡してください。また飲み終わった後においても、同様な症状があらわれることがあるので、あらわれた場合はただちに医師に連絡してください。
- ・ 排便時にめまい、ふらつき、一過性の血圧低下などがあらわれることがあるので、注意してください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック	めまい、頭痛、立ちくらみ
アナフィラキシー	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、じんましん、判断力の低下、動悸（どうき）、息切れ、息苦しい、からだがだるい、考えがまとまらない、ほてり、意識の低下、ふらつき、顔が青ざめる、寒気
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	吐き気、嘔吐（おうと）、激しい腹痛
腸閉塞 ちょうへいそく	嘔吐、排便・排ガスの停止、激しい下腹部痛（疝痛（せんつう））、むかむかする
単径ヘルニア嵌頓 そけいヘルニアかんとん	腹痛、嘔吐、吐き気
低ナトリウム血症 ていナトリウムけっしょう	意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐、けいれん
虚血性大腸炎 きょけつせいだいちょうえん	血が混ざった便、嘔吐、急激な腹痛、むかむかする、吐き気、発熱
マロリー・ワイス症候群 マロリー・ワイスしょうこうぐん	嘔吐、血を吐く、血が混ざった便、便が黒くなる、立ちくらみ
失神、意識消失 しっしん、いしきしょうしつ	意識がなくなる、考えがまとまらない、気を失う

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	立ちくらみ、からだがだるい、ふらつき、発熱、けいれん、寒気
頭部	めまい、頭痛、考えがまとまらない、意識の低下、意識がなくなる、気を失う
顔面	ほてり、顔が青ざめる
眼	眼のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、口唇のまわりのはれ、吐き気、嘔吐、血を吐く
胸部	動悸、息切れ、息苦しい、吐き気、むかむかする

部位	自覚症状
腹部	吐き気、激しい腹痛、激しい下腹部痛（疝痛）、むかむかする、急激な腹痛、腹痛
皮膚	じんましん
便	排便・排ガスの停止、血が混ざった便、便が黒くなる
その他	判断力の低下

【この薬の形は？】

	大室（A剤）	小室（B剤）
形状	散剤	散剤
色	白色	白色～黄白色
性状	この薬を溶かした後の水溶液は無色澄明	
製剤の形状	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">表</div> <div style="text-align: center;">裏</div> </div> 	

【この薬に含まれているのは？】

	大室（A剤）	小室（B剤）
有効成分	塩化ナトリウム、塩化カリウム、無水硫酸ナトリウム、マクロゴール 4000	アスコルビン酸、L-アスコルビン酸ナトリウム
添加物	アセスルファムカリウム、サッカリンナトリウム水和物、香料	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・この薬は水に溶かした後すぐに飲みますが、飲まなかった場合には、冷蔵庫内に保管し、48時間以内に飲んでください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：EA ファーマ株式会社

(<http://www.eapharma.co.jp/>)

くすり相談

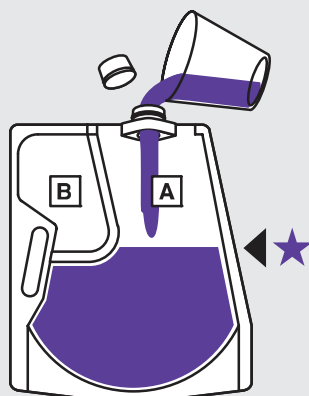
電話：0120-917-719

受付時間：9時～18時（月～金） 9時～17時（土、日、祝日）

服用前の準備

※使用直前まで、アルミの袋は開封しないでください。

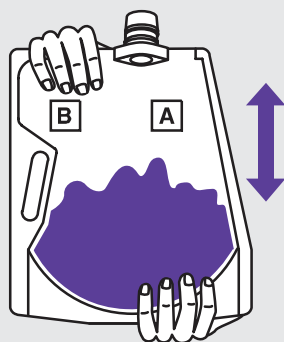
- 1** アルミの袋を開封し、バッグのキャップを開けて★の目印まで水を入れてください。



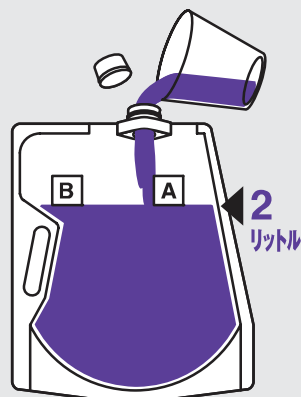
- 2** キャップをしっかりと閉めて、A剤とB剤の隔壁を開通させます。



- 3** バッグをよく振り粉末を溶解してください。



- 4** 平らな場所におき、2リットルの目盛り線までさらに水を入れ、キャップを閉め、よく振り混ぜて完全に溶解してください。



※お茶やジュース、スポーツドリンクなどで溶かさないでください。

※砂糖や香料などを加えないでください。